

財政部編

大切な財産むだなく管理

市の政策を連載で紹介します。第5回は財政部。市の財政運営の根幹をつかさどる財政部の注目施策を紹介します。

注目1

スマホで確実に、便利に

ショートメッセージでお知らせ

市税は、市の歳入の多くを占め、市が提供するさまざまな行政サービスの経費をまかなう最も大切な自主財源といえます。所得や資産の状況に応じ、市民の皆さんに公平に税金を負担していただくことが安曇野市

のまちづくりを進めるうえで必要不可欠です。市では、正しく納税が行われるよう、定期的な通知や調査などを行っています。

本年度からは、携帯電話のSMS（ショートメッセージサービス）で未納になっている税金のお知らせをしています。

市税の課税や収納状況は市HP「市税概要」で確認できます。ご覧いただき、納税へのご理解をお願いします。

「スマホ決済」始めました

市では、キャッシュレス化の流れに即した納付方法として、本年度からスマートフォンアプリを利用した「スマホ決済」を始めました。

スマートフォンやタブレット端末のアプリで、納付書に印字されているバーコードを読み取ることで、24

スマホ決済による支払い



SMSによる未納のお知らせ

利用できるアプリ

- ・ペイペイ (PayPay)
・ラインペイ (LINE Pay)

支払いできる市税等

- ・市県民税(普通徴収)
・固定資産税
・軽自動車税(種別割)
・国民健康保険税(普通徴収)
・介護保険料(普通徴収)
・後期高齢者医療保険料(普通徴収)

注意事項

スマートフォン決済アプリで決済を行った場合、市から領収証は発行されません。市HPなどで詳細を確認し、ご利用ください。

注目2

庁舎や公用車を効率的に活用

毎年の予算テーマに注目!

市の予算は前年の10月ごろから編成が始まります。

編成が終わる2月には、その年の予算にテーマを付けています。これまでのテーマを並べてみると(左記・一口メモ参照)、その年の市の取り組みや課題の変遷が分かります。

市役所は、みんなの財産

市役所本庁舎は、今年で7年目を迎えたまだまだ新しい施設です。市役所は、市民の財産であり、大切に

使って次世代に引き継がなければなりません。そのために空調や照明、給排水装置など、さまざまな設備を一元的に管理し、効率的な管理を行っています。そして、本庁舎をより親しんでいただくために、安曇野が一望できる4階「眺望デッキ」や「パノラマラウンジ」を休日開放しています。本年は、コロナ禍の影響により、利用が制限される時期がありました。が、11月現在では、通常どおり利用いただけます。安曇野の案内やリフレッシュの場として、広くご利用ください。

不要になった財産を公売

財産を持ち続けるためには費用が欠かせません。市では、財産を管理するだけでなく、不要になった市の財産を公売し、収入にする取り組みをしています。

その中でも、公用車の公売は、平成25年から継続的に実施しています(左記・一口メモ参照)。今後も適正な財産「保持」と売却も含む「管理」とのバランスが重要な課題となります。

トピックス

近年の「予算テーマ」

H30年度予算 (402億7千万円)
住む人・来る人に、楽しくやさしいまちづくりを目指した未来志向型予算

R1年度予算 (411億5千万円)
住む人・訪れる人に、楽しくやさしいまちづくりを目指した幸せ都市創造予算

R2年度予算 (421億8千万円)
住んで安心、将来基盤構築型予算

R3年度予算 (411億円)
未来につなぐ堅実・継続型予算

公用車の公売実績

Table with columns: 年度, 落札金額, 主な車両名. Rows: H29, H30, R1, R2, R3.

部長ミニインタビュー



財政部長 宮澤 修

健全財政を守り、安心して暮らせる環境づくりを

人口減少や少子高齢化による社会保障費の増大、さらにコロナ禍の影響から財政環境は厳しさを増していますが、令和2年度決算による財政指標では健全な状況が示されています。お金や財産の管理を任されている財政部では、健全財政を堅持するため、「ヒト・モノ・カネ・情報」といった限られた行政資源を上手に切り盛りし、より有効な活用によって、皆さんが安心して生活できるよう引き続き環境整備に取り組んでまいります。また、先月には、総合体育館がしゅん工しました。オープンは来年1月です。大勢の皆さんのご利用を心からお待ちしております。

財政部の仕事

予算編成や主な財産を管理

財政部は財政課、税務課、収納課、財産管理課、総合体育館建設課の5課で構成され、市の財政運営の根幹をつかさどる部署です。それぞれ、予算の編成や配当、税務事務全般や収納管理、普通財産の管理と処分、本庁舎管理、市の建築工事の品質管理や施設の長寿命化について担当しています。また、本年10月にしゅん工した「総合体育館」の建設を進めてきました。

